

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者
1 竹島 太郎	共通教育科	教授	Resting respiration rate predicts all-cause mortality in older outpatients	共著	あり	○	Br J Nurs. 31(9):495-501.	Atsushi Takayama, Taro Takeshima, Takahiko Nagamine
2 竹島 太郎	共通教育科	教授	Resting respiration rate predicts all-cause mortality in older outpatients	共著	あり	○	Aging Clin Exp Res. 34(7):1697-1705.	Atsushi Takayama, Taro Takeshima, Hajime Yamazaki, Tsukasa Kamitani, Sayaka Shimizu, Shunichi Fukuhara, Yosuke Yamamoto
3 竹島 太郎	共通教育科	教授	Usefulness of a mobile phone application for respiratory rate measurement in adult patients	共著	あり	○	Jpn J Nurs Sci. 19(3):e12481.	Ryuji Suzuki, Toshihiko Takada, Taro Takeshima, Michio Hayashi, Jun Miyashita, Teruhisa Azuma, Michiko Usui, Sugihiro Hamaguchi, Shingo Fukuma, Kazuhira Maehara, Shunichi Fukuhara
4 竹島 太郎	共通教育科	教授	Door-to-oral time and in-hospital outcomes in older adults with aspiration pneumonia undergoing dysphagia rehabilitation	共著	あり	○	Clin Nutr. 41(10):2219-2225.	Kohta Katayama, Noriaki Kurita, Toshihiko Takada, Jun Miyashita, Teruhisa Azuma, Shunichi Fukuhara, Taro Takeshima
5 竹島 太郎	共通教育科	教授	Association between resilience and advance care planning during the COVID-19 pandemic in Japan: a nationwide cross-sectional study	共著	あり	○	Sci Rep. 13(1):1371	Jun Miyashita, Taro Takeshima, Kazuhira Maehara, Sugihiro Hamaguchi, Shunichi Fukuhara
6 竹島 太郎	共通教育科	教授	Diagnostic Performance of Physician Gestalt for Bacteremia in Patients in the Process of Being Admitted With Suspected Infection	共著	あり	○	Clin Infect Dis. 76(6):1074-1079.	Kotaro Fujii, Toshihiko Takada, Tsukasa Kamitani, Takuya Aoki, Taro Takeshima, Masataka Kudo, Sho Sasaki, Tetsuhiro Yano, Yu Yagi, Yasuhiro Tsuchido, Hideyuki Itoh, Shunichi Fukuhara, Yosuke Yamamoto
7 小林 憲生	共通教育科	教授	Records of the superlittoral species of the genus Cercyon LEACH (Coleoptera, Hydrophilidae) from Hokkaido, Japan.	共著	あり		Elytra, 12(1): 79-113.	SUZUMURA, A. L., R. KAWAUCHIYA, M. ÔHARA, N. INARI & N. KOBAYASHI
8 小林 憲生	共通教育科	教授	海浜性ガムシの分類と分布	共著	なし		昆虫と自然 58(3):10-14.	鈴木有紗・小林憲生・大原昌宏
9 上原 美子	共通教育科	教授	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共著	あり		日本看護科学会誌 42 p 494- p 500	常盤 文枝, 浅井 宏美, 辻 玲子, 水間 夏子, 上原 美子, 黒田 真由美
10 上原 美子	共通教育科	教授	特別報告 学校のケア機能を問い直す 学校に期待されるヤングケアラーの理解と支援	単著	あり		日本健康相談活動学会誌 17(No.1-2) p 28- p 31	上原美子
11 上原 美子	共通教育科	教授	養護教諭の養護親に関する文献研究 -学校看護婦の子どもとの対応場面に注目して-	共著	あり		学校健康相談研究 19(1) p 63- p 73	山中寿江, 亀崎路子, 高島洋子, 竹俣由美子, 上原美子, 小林芳枝
12 東 宏行	共通教育科	教授	子どもの登校に前向きになれない保護者	単著	なし		心とからだの健康; 2022年12月号; pp.73-75 ISBN : 978-4-7797-0587-8	東宏行
13 小松 睦美	共通教育科	准教授	Measuring the shock stage of Itokawa and asteroid regolith grains by electron backscattered diffraction, optical petrography, and synchrotron X - ray diffraction	共著	あり	○	Meteoritics & Planetary Science 57(5) 1060-1078	Zolensky M.+20 authors (Komatsu M. as 8th)
14 小松 睦美	共通教育科	准教授	Presolar Stardust in Asteroid Ryugu	共著	あり	○	ASTROPHYSICAL JOURNAL LETTERS 935(1)	Barosch J. + 140 authors (Komatsu M. as 65th)
15 小松 睦美	共通教育科	准教授	Evidence for impact shock and regolith transportation on CM, CI, and CV chondrite parent asteroids	共著	あり	○	METEORITICS & PLANETARY SCIENCE 57(10) 1902-1919	Zolensky M., Mikouchi T., Hagiya K., Ohsumi K., Komatsu M., Cheng A., Le L.
16 小松 睦美	共通教育科	准教授	The Meteoritical Bulletin, No. 110	共著	あり	○	METEORITICS & PLANETARY SCIENCE 57(11) 2102-2105	Gattacceca J., McCubbin F.M., Grossman J., Bouvier A., Chabot N.L., D'Orazio M., Goodrich C., Greshake A., Gross J., Komatsu M., Miao B., Schrader D.
17 小松 睦美	共通教育科	准教授	Macromolecular organic matter in samples of the asteroid (162173) Ryugu	共著	あり	○	Science 379(6634)	Yabuta H. + 125 authors (Komatsu M. as 13th)
18 小松 睦美	共通教育科	准教授	Chemical composition of carbonaceous asteroid Ryugu from synchrotron spectroscopy in the mid- to far-infrared of Hayabusa2-returned samples	共著	あり	○	Astronomy & Astrophysics 671. A2	Dartois E. + 47authors (Komatsu M. as 19th)
19 浅川 泰宏	共通教育科	准教授	観音巡礼のフィールドワークからの逆照射-四国遍路と比較巡礼研究	単著	あり		四国遍路と世界の巡礼第8号, pp.2-13	浅川泰宏
20 高柳 雅朗	共通教育科	准教授	頭蓋骨の学習教材ペーパークラフト -医療従事者をめざす学生のための実物大の解剖学の学習教材-	共著	あり		日本メディカルイラストレーション学会雑誌, 4, 28-32	高柳雅朗、野崎真奈美、篠原理恵、井上由理子
21 高柳 雅朗	共通教育科	准教授	骨盤の学習教材ペーパークラフト -医療従事者をめざす学生のための実物大の解剖学の学習教材-	共著	あり		日本メディカルイラストレーション学会雑誌, 4, 33-38	高柳雅朗、野崎真奈美、篠原理恵
22 高村 夏輝	共通教育科	准教授	語りえぬものを歌うー人生の意味、ウィトゲンシュタイン、小沢健二	単著	あり		和光大学現代人間学部紀要 第16号 39-56頁	高村夏輝
23 山田 恵子	共通教育科	准教授	【最新の骨粗鬆症学(第2版)-骨粗鬆症学の最新知見-】 概論 ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症	共著	なし		日本臨床 81(増刊1 最新の骨粗鬆症学) 30-35	中村 耕三, 山田 恵子, 大江 隆史, 吉村 典子, 田中 栄
24 山田 恵子	共通教育科	准教授	Practical guidance to handle missing values in the 25-question Geriatric Locomotive Function Scale (GLFS-25): a simulation study	共著	あり	○	BMJ Open 12(12) e065607	Takuya Kawahara, Keiko Yamada, Ryohei Terashima, Ikumi Takashima, Sakae Tanaka, Toru Ogata, Hirota Chikuda, Hiromasa Miura, Kozo Nakamura, Takashi Ohe
25 山田 恵子	共通教育科	准教授	運動や運動器に関連した疾病予防や健康維持・改善に関するIoTを用いた取り組み	単著	なし		医療情報学連合大会論文集(CD-ROM) 42nd	山田恵子
26 山田 恵子	共通教育科	准教授	Feasibility and applicability of locomotive syndrome risk test in elderly patients who underwent total knee arthroplasty.	共著	あり	○	Modern rheumatology, Epub ahead of print.	Toru Ogata, Keiko Yamada, Hiromasa Miura, Kazunori Hino, Tatsuhiko Kutsuna, Kunihiro Watamori, Tomofumi Kinoshita, Yasuyuki Ishibashi, Yuji Yamamoto, Tomoyuki Sasaki, Shuichi Matsuda, Shinichi Kuriyama, Mutsumi Watanabe, Tetsuya Tomita, Masashi Tamaki, Teruya Ishibashi, Ken Okazaki, Hideki Mizu-Uchi, Shojiro Ishibashi, Yuan Ma, Yoichi M Ito, Kozo Nakamura, Sakae Tanaka
27 山田 恵子	共通教育科	准教授	Reply to letter to the editor by Kobayashi et al.	単著	あり	○	J Orthop Sci. 2022 Sep;27(5)	Keiko Yamada
28 山田 恵子	共通教育科	准教授	Frequency-Response Relationship Between Exercise and Locomotive Syndrome Across Age Groups: Secondary Analysis of a Nationwide Cross-Sectional Study in Japan.	共著	あり	○	Modern rheumatology 33(3) 617-622	Satoshi Yamaguchi, Keiko Yamada, Yoichi M Ito, Takeshi Fuji, Kimihito Sato, Takashi Ohe
29 山田 恵子	共通教育科	准教授	COVID-19パンデミックによる身体活動の変化について ロコモチャレンジ協議会アンケートの結果から	共著	あり		日本臨床整形外科学会雑誌 47(1) 83-84	山田 恵子, 山口 智志, 佐藤 公一, 富士 武史, 大江 隆史
30 兼宗 美幸	看護学科	教授	性の健康を守る看護職の支援の概念分析	共著	あり		母性衛生、63(4)、P793-801	服部弓子、鈴木幸子、兼宗美幸、北島義典
31 善生 まり子	看護学科	教授	独居の認知症高齢者への認知症の症状の進行段階に合わせた支援 地域包括支援センター看護職のインタビューより	共著	あり		日本地域看護学会誌、25 (2) 、13-22	林純子、林裕栄、善生まり子、張平平
32 山口(西田)乃生子	看護学科	教授	人生の最終段階に向けた医療・ケアの話し合い経験の関連要因-埼玉県A市における横断的調査の結果から-	共著	あり		日本エンドオブライフケア学会誌, 第7巻第1号	山口乃生子, 會田みゆき, 山岸直子, 畔上光代, 河村ちひろ, 星野純子, 浅川泰宏, 佐瀬恵理子
33 常盤 文枝	看護学科	教授	「バイタルサインの正確な測定 実践能力チェックリスト(VSAMチェックリスト)」の開発および信頼性・妥当性の検証	共著	あり		日本看護科学学会誌 42 巻 p. 111-120	渡邊恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝, 朝日雅也
34 常盤 文枝	看護学科	教授	がんサバイバーの看護師が仕事と療養生活の両立のために職場に対して抱く考え・行動の変化のプロセス	共著	あり		保健医療福祉科学 12 (0), 15-22	櫻井 理恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝
35 常盤 文枝	看護学科	教授	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共著	あり		日本看護科学学会誌 42 巻 p. 494-500	常盤 文枝, 浅井 宏美, 辻 玲子, 水間 夏子, 上原 美子, 黒田 真由美
36 常盤 文枝	看護学科	教授	看護基礎教育における正確な血圧測定のための「状況基盤型教育プログラム」の開発と効果の検証: 無作為化比較対照試験	共著	あり		日本看護科学学会誌 42 巻 p. 528-539	渡邊恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝, 朝日雅也
37 林 裕栄	看護学科	教授	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	あり		埼玉作業療法・第21号・2022年6月,P2-8	久保田富夫、林 裕栄、武田美津代、新村洋未、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩 操、
38 林 裕栄	看護学科	教授	地域包括支援センターの看護職による独居の認知症高齢者への支援	共著	あり		日本地域看護学会誌,25(2),2022,p22-31	林純子・林 裕栄・善生まり子、張平平

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者
39 林 裕栄	看護学科	教授	女性における中高年向け運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較	共著	あり		日本公衆衛生雑誌、70(2),pp124-134	寺内祐美・林 裕栄・関美雪・延原弘章・柴田亜希
40 関 美雪	看護学科	教授	女性における中高年向けの運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較	共著	あり		日本公衆衛生学会誌、70(2)、124-134	寺内祐美, 林裕栄, 関美雪, 延原弘章, 柴田亜希
41 高橋 恵子	看護学科	教授	厚生 の指標 小学校高学年児童における睡眠の質と心の連衝の関連要因ー関東圏内の市立小学校を対象にー	共著	あり	○	厚生 の指標 厚生労働統計協会,69 (15) ,25-32	三森寧子、高橋恵子、朝澤恭子、有森直子、亀井智子、新福洋子、武内紗千、谷田恵子、池田雅則
42 高橋 恵子	看護学科	教授	市民と保健医療専門職が共に考えるPeople-Centered Careパートナーシップの教材作成への取り組み	共著	なし		聖路加国際大学紀要,9,116-121	高橋恵子,中村めぐみ,有森直子,菱沼典子,亀井智子,麻原きよみ,射場典子,新福洋子,朝澤恭子,大森純子
43 鈴木 康美	看護学科	教授	「2年目看護師の看護系大学での学び・経験とプロアクティブ行動との関連」	共著	あり		THCU紀要東京医療保健大学紀要、原著	太田雄馬,鈴木康美,田中広美,徳本弘子,
44 櫻井育穂	看護学科	准教授	入院中の子どものセルフケア能力・親のケア能力を高める看護尺度の開発	共著	あり		日本小児看護学会誌31巻Page53-60	長谷美智子、櫻井育穂、他
45 櫻井育穂	看護学科	准教授	Social independence evaluation index for Japanese patients with childhood-onset chronic diseases	共著	あり	○	Front Pediatr .2022 Dec 6;10	Inoue Y, Umabayashi H, Matsui T, Nishiyama S, Sakurai I, Maru M, Takeda T, Tanigawa K, Miyamae T.
46 櫻井育穂	看護学科	准教授	Prevalence and barriers to health care transition for adolescent patients with childhood-onset chronic diseases across Japan: A nation-wide cross-sectional survey	共著	あり	○	Front Pediatr .2022 Sep 1;10	Sakurai I, Maru M, Miyamae T, Honda M.
47 浅井 宏美	看護学科	准教授	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共著	あり		日本看護科学学会誌、第42巻p. 494-500	常盤文枝、浅井宏美、辻玲子、水間夏子、上原美子、黒田真由美
48 浅井 宏美	看護学科	准教授	【特集】みんなで築こう！協働関係 日常から話し合える環境に必要なこと、総論②看護実践における組織風土と協働関係を考える	単著	なし		小児看護；へるす出版,第45巻第12号通巻第576号,1423-1428	浅井宏美
49 平田 美佳	看護学科	准教授	子どもと家族の声をとらえ、共有して、倫理的実践につなげる	単著	なし		小児看護、 45(7):797-802	平田美佳
50 平田 美佳	看護学科	准教授	部署の垣根を越えて、麻酔を受ける子どもと家族へのベストプラクティスを考える	共著	なし		小児看護、 45(10): 1161	吉田奏,平田美佳
51 平田 美佳	看護学科	准教授	針穿刺を伴う検査・処置を受ける幼児後期の子どもへの看護：外用局所麻酔薬を効果的に活用した事例展開	単著	なし		小児看護、 45(10):1258-1264	平田美佳
52 平田 美佳	看護学科	准教授	子どもの死が家族に与える影響	単著	なし		小児看護、 45(11):1308-1313	平田美佳
53 平田 美佳	看護学科	准教授	Experiences with the end-of-life decision-making process in children with cancer, their parents, and health care professionals: A systematic review and meta-ethnography	共著	あり	○	Journal of Pediatric Nursing	Mika Hirata, Kyoko Kobayashi
54 平田 美佳	看護学科	准教授	Nursing Practice and Care Structure for Children and Their Families in Need of Pediatric Palliative and End-of-Life in Japan	共著	あり	○	Journal of Hospice & Palliative Nursing	Yuko Nagoya, Mari Matsuoka, Naoko Takenouchi, Mika Hirata, Naoko Arita, Kazuko Kawakatsu, Tomoko Furuhashi, Mitsuyo Ishiura & Fumi Nakatani
55 森田 牧子	看護学科	准教授	精神疾患の母親をもつ子どもたちのライフストーリーー 子どもたちが困難を乗り越えてきた経験からー	共著	あり		日本家族看護学会	伊賀聡子、横山恵子、森田牧子
56 大場 良子	看護学科	准教授	「多職種連携におけるコーディネート力尺度」の開発-がん医療に携わる医療専門職を対象とした信頼性と妥当性の検討-	共著	あり		Palliative Care Research 2023; 18(1): 1-10	○飯岡由紀子、大場 良子、廣田 千穂、森住 美幸、小菅 由美、真鍋 育子、清崎 浩一、馬場 知子、関谷 大輝、小倉 泰憲、儀賀 理暁、黒澤 永
57 大場 良子	看護学科	准教授	がん治療がもたらす女性性の危機意識と再適応との関連	単著	あり		ヒューマン・ケア研究23 (1) :15-29	○大場良子
58 山岸 直子	看護学科	准教授	人生の最終段階に向けた医療・ケアの話し合い経験の関連要因ー埼玉県A市における横断的調査の結果からー	共著	あり		日本エンドオブライフケア学会誌、7(1), 2023. (In print)	山口乃生子、會田みゆき、山岸直子、畔上光代、河村ちひろ、星野純子、浅川泰宏、佐瀬恵理子、島田千穂
59 新村 洋未	看護学科	准教授	看護学生の気づきの概念分析	共著	あり		日本看護研究学会雑誌、45 (1) , 59-70	新村洋未、佐藤政枝
60 新村 洋未	看護学科	准教授	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	あり		埼玉作業療法研究、(21) , 2-8	久保田富夫、林裕栄、武田美津代、新村洋未、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩操
61 會田 みゆき	看護学科	准教授	人生の最終段階に向けた医療・ケアの話し合い経験の関連要因ー埼玉県A市における横断的調査の結果から	共著	あり		日本エンドオブライフケア学会誌、7 (1) .1-12	山口乃生子、會田みゆき、山岸直子、畔上光代、河村ちひろ、星野純子、浅川泰宏、佐瀬恵理子、島田千穂
62 柴田 亜希	看護学科	准教授	Gender Differences in Socio-Demographic Factors Associated with Pre-Frailty in Japanese Rural Community-Dwelling Older Adults: A Cross-Sectional Study	共著	あり	○	International Journal of Environmental Research and Public Health. 20, 1091. https://doi.org/10.3390/ijerph20021091	Aki Shibata, Asuka Suzuki, Kenzo Takahashi
63 柴田 亜希	看護学科	准教授	女性における中高年向けの運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較	共著	あり		日本公衆衛生雑誌、70(2),124-134	寺内祐美, 林裕栄, 関美雪, 延原弘章, 柴田亜希
64 武田 美津代	看護学科	准教授	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	あり		埼玉作業療法、第21号	久保田富夫、林裕栄、武田美津代、新村洋未、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩操
65 田中 広美	看護学科	准教授	急性期病棟に勤務する新卒看護師の就業継続にむけた支援のありかた	単著	あり		日本看護学教育学会vol32(1)	田中広美
66 田中 広美	看護学科	准教授	2年目看護師のプロアクティブ行動に関連する要因；看護系大学での学び・経験に着目して	共著	あり		東京医療保健大学紀要第17巻	太田雄馬、鈴木康美、田中広美、徳本弘子
67 畔上 光代	看護学科	准教授	シート型体振動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	あり		埼玉作業療法研究、21号、2-8	久保田富夫、林裕栄、武田美津代、新村洋未、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩操
68 石崎 順子	看護学科	准教授	成人女性におけるヘルスリテラシーと運動・スポーツ実施状況、身体活動量との関連	共著	あり		日本健康教育学会誌、30(2)、115-124	石崎順子、大久保菜穂子
69 石崎 順子	看護学科	准教授	スポーツ健康系学部生における一次救命処置の知識・一次救命処置への情意に関する現状-他学部生との比較検討-	共著	あり		ヘルスプロモーション・リサーチ、15(1)	玉井勇一、大久保菜穂子、石崎順子、池田恵、本間洋輔
70 辻 玲子	看護学科	准教授	日本におけるヤングケアラーの概念分析	共著	あり		日本看護科学学会誌、42、494-500	常盤文枝、浅井宏美、辻玲子、水間夏子、上原美子、黒田真由美
71 山田牧子	看護学科	助教	スピリチュアルケアを実践する宗教者の内なる成長とケアー東日本大震災で被災者支援に向ったF氏のライフストーリーの分析ー	単著	あり		スピリチュアルケア研究 Vol.006 1-13	山田牧子
72 金 さやか	看護学科	助教	認知症の妻を介護する高齢の夫の介護課題とそのプロセス	共著	あり		日本認知症ケア学会誌、21(2)、314-325	根岸貴子、金さやか、河村秋、角替由規、藤森京子
73 瀧田 浩平	看護学科	助教	義眼を装着する網膜芽細胞腫の幼児における就園時期から園生活における母親の困難感	共著	あり		小児保健研究、82 (1) , 31-41	永吉美智枝、東樹京子、高橋衣、瀧田浩平、秋山政晴、柳澤隆昭
74 金村 尚彦	理学療法学科	教授	Effects of exercise on muscle reinnervation and plasticity of spinal circuits in rat sciatic nerve crush injury models with different numbers of crushes	共著	あり	○	Muscle & Nerve 65(5) 612-620	Yuki Minegishi, Junji Nishimoto, Minoru Uto, Kaichi Ozone, Yuichiro Oka, Takanori Kokubun, Kenji Murata, Hidenori Takemoto, Naohiko Kanemura
75 金村 尚彦	理学療法学科	教授	EEG Oscillations in Specific Frequency Bands Are Differently Coupled with Angular Joint Angle Kinematics during Rhythmic Passive Elbow Movement	共著	あり	○	Brain Sciences 12(5) 647-647	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Toyohiro Hamaguchi, Junichi Yamamoto, Naohiko Kanemura
76 金村 尚彦	理学療法学科	教授	Eccentric contraction - dominant exercise leads to molecular biological changes in enthesis and enthesopathy - like morphological changes	共著	あり	○	Journal of Orthopaedic Research doi: 10.1002/jor.25399. Epub	Ozone, Kaichi; Kokubun, Takanori; Takahata, Kei; Takahashi, Haruna; Yoneno, Moe; Oka, Yuichiro; Minegishi, Yuki; Arakawa, Kohei; Kano, Takuma; Murata, Kenji; Naohiko Kanemura

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者	
77	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Novel Multi-Segment Foot Model Incorporating Plantar Aponeurosis for Detailed Kinematic and Kinetic Analyses of the Foot With Application to Gait Studies	共著	あり	○	Frontiers in Bioengineering and Biotechnology doi: 10.3389/fbioe.2022.894731. eCollection 2022.	Yuka Matsumoto, Naomichi Ogihara, Hiroki Hanawa, Takanori Kokubun, Naohiko Kanemura
78	金村 尚彦	理学療法学科	教授	The investigation of an analysis method for co-activation of knee osteoarthritis utilizing normalization of peak dynamic method.	共著	あり	○	IEEE Access 11 1-1	Keisuke Hirata, Kotaro Yamagishi, Hiroki Hanawa, Taku Miyazawa, Naohiko Kanemura, Kojiro Iizuka
79	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Determination of relationship between foot arch, hindfoot, and hallux motion using Oxford foot model: Comparison between walking and running	共著	共著	○	Gait & Posture,101,48-54	Keisuke Kubota, Moeka Yokoyama, Katsuya Onitsuka, Naohiko Kanemura
80	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Ankle instability as a prognostic factor associated with the recurrence of ankle sprain: A systematic review	共著	共著	○	The Foot 54 101963-101963	Sora Kawabata, Kenji Murata, Hirotaka Iijima, Kouki Nakao, Riku Kawabata, Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Chiharu Takasu, Takuma Kano, Naohiko Kanemura
81	金村 尚彦	理学療法学科	教授	Exploring the modification factors of exercise therapy on biomechanical load in patients with knee osteoarthritis: a systematic review and meta-analysis.	共著	共著	○	Clinical rheumatology DOI: 10.1007/s10067-023-06553-4	Moeka Yokoyama, Hirotaka Iijima, Keisuke Kubota, Naohiko Kanemura
82	金村 尚彦	理学療法学科	教授	The Effects of Downhill Running and Maturation on Histological and Morphological Properties of Tendon and Entesis in Mice.	共著	共著	○	Biology 12(3) DOI: 10.3390/biology12030456	Kaichi Ozone, Yuki Minegishi, Yuichiro Oka, Michiaki Sato, Naohiko Kanemura
83	金村 尚彦	理学療法学科	教授	運動習性が導く軟骨変性の予防 (総説)	共著	共著	○	Medical Science Digest(1347-4340)48巻11号 Page539-541	村田 健児, 金村 尚彦, 川端 空, 小島 拓真
84	今北 英高	理学療法学科	教授	Association between foot posture and tibiofemoral contact forces during barefoot walking in patients with knee osteoarthritis	共著	あり	○	BMC Musculoskelet Disord.	Takanari Kubo, Daisuke Uritani, Shinya Ogaya, Shunsuke Kita, Takahiko Fukumoto, Tadashi Fujii, Yusuke Inagaki, Yasuhito Tanaka, Hidetaka Imagita
85	今北 英高	理学療法学科	教授	Preoperative Factors Affecting Patient-reported Outcome Measures for Total Knee Arthroplasty.	共著	あり		Prog Rehabil Med.	Mawarikado Y, Inagaki Y, Fujii T, Imagita H, Fukumoto T, Kubo T, Shirahase M, Kido A, Tanaka Y.
86	山崎 弘嗣	理学療法学科	教授	New quantitative evaluation of anticipatory postural adjustments using a smartphone in patients with Parkinson's disease.	共著	あり	○	Physiotherapy Theory and Practice, 1-6.	Onuma, R., Hoshi, F., Yamasaki, H. R., Sakai, T., & Jinno, T.
87	西原 賢	理学療法学科	教授	β -Hydroxy- β -Methylbutyrate Supplementation May Not Enhance Additional Effects of Exercise on Muscle Quality in Older Women	共著	あり	○	Medicine and science in sports and exercise, 54(4), 543-550	Yosuke Osuka, Narumi Kojima, Ken Nishihara, Hiroyuki Sasai, Kyohsuke Wakaba, Kiyoji Tanaka, Hunkyung Kim
88	西原 賢	理学療法学科	教授	部分免荷トレッドミル歩行がパーキンソン病患者の歩行周期と下肢関節角度に与える影響	共著	あり		ヘルスプロモーション理学療法研究, 12(2), 63-67	早乙女 雄紀, 大沼 亮, 西原 賢, 星 文彦
89	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Effects of exercise on muscle reinnervation and plasticity of spinal circuits in rat sciatic nerve crush injury models with different numbers of crushes	共著	あり	○	Muscle Nerve. May;65(5): pp612-620	Minegishi Y, Nishimoto J, Uto M, Ozone K, Oka Y, Kokubun T, Murata K, Takemoto H, Kanemura N
90	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Exploring the Role of Mechanical Force on Tendon Development in vivo Model: a Scoping Review	共著	なし		ResearchSquare	Usami Y, Iijima H, Kokubun T
91	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Novel Multi-Segment Foot Model Incorporating Plantar Aponeurosis for Detailed Kinematic and Kinetic Analyses of the Foot With Application to Gait Studies	共著	あり	○	Frontiers in Bioengineering and Biotechnology Online Published https://doi.org/10.3389/fbioe.2022.894731	Matsumoto Y, Ogihara N, Hanawa H, Kokubun T, Kanemura N
92	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Skill-level based examination of forearm muscle activation associated with efficient wrist and finger movements during typing	共著	なし		Rehabilitation Medicine and Physical Therapy	Ito T, Matsumoto Y, Funakoshi H, Yoshida M, Kanemura N, Kokubun T
93	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	後十字靭帯損傷後の変形性膝関節症発症メカニズム解明に向けた新規モデルマウスの開発	共著	あり		専門リハビリテーション会誌Vol.20 2022	榎本沙彩, 荒川航平, 高畠啓, 宇佐美優奈, 相澤幸夏, 斉藤陸, 国分貴徳
94	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	発達に伴うメカニカルストレスの変化はアキレス腱の組織成熟に関与する	共著	あり		基礎理学療法学-日本基礎理学療法学会学術誌- 2022年 25巻 1号 p. 18-26	宇佐美優奈, 船越逸生, 国分貴徳
95	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	マウス膝前十字靭帯の損傷後自己治癒過程における関節液動態とその性差の検討	共著	あり		理学療法-臨床・研究・教育	相澤幸夏, 斉藤陸, 高畠啓, 宇佐美優奈, 榎本沙彩, 国分貴徳
96	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	回復期脳卒中患者の力制御における運動単位動員特性の経時的変化 -シングルケースによる予備的検証報告-	共著	あり		リハビリテーション医学研究財団研究論文・事例報告集 VOL.25.2022 p11-15	吉田実央, 伊藤貴紀, 国分貴徳
97	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	Joint Instability Causes Catabolic Enzyme Production in Chondrocytes prior to Synovial Cells in Novel Non-Invasive ACL ruptured Mouse Model	共著	あり	○	Osteoarthritis and Cartilage	Takahata K, Arakawa K, Enomoto S, Usami Y, Nogi K, Saitou R, Ozone K, Takahashi H, Yoneno M, Kokubun T.
98	国分 貴徳	理学療法学科	准教授	前十字靭帯損傷モデルマウスの自己治癒過程におけるリハビリテーション介入は靭帯治癒を阻害しない	共著	あり		理学療法学 2022年 第49巻第6号 p381-388	斉藤陸, 相澤幸夏, 宇佐美優奈, 荒川航平, 榎本沙彩, 国分貴徳
99	木戸 聡史	理学療法学科	准教授	車椅子使用者のトイレ室内転倒検出における熱画像センサ設置位置の選定ための模擬試験	共著	あり		支援工理学療法学会誌(採択)	白銀暁,木戸聡史,村田健児,宮坂智哉,佐賀匡史,濱口豊大,田中敏明
100	井上 和久	理学療法学科	准教授	歩行獲得に難渋したサイム切断例に対する早期簡易的義足の使用による効果	共著	あり		理学療法学, 第49巻第2号, p162-168	小野塚雄一, 井上和久
101	小栢 進也	理学療法学科	准教授	歩行立脚初期の膝関節回旋可動範囲と下腿及び足関節・足部評価指標の関係	共著	あり		理学療法-臨床・教育・研究	喜多 俊介, 原 和彦, 鈴木 康雄, 松本 優佳, 藤野 努, 村田 健児, 小栢 進也
102	小栢 進也	理学療法学科	准教授	Biomechanical effects of medial meniscus radial tears on the knee joint during gait: A concurrent finite element musculoskeletal framework investigation	共著	あり	○	Frontiers in Bioengineering and Biotechnology 10	Sentong Wang, Kazunori Hase, Shunsuke Kita, Shinya Ogaya
103	小栢 進也	理学療法学科	准教授	Effects of flat-flexible shoes on lower limb joint kinetics and kinematics in gait.	共著	あり	○	Journal of Biomechanics 141 111216-111216	Shinya Ogaya, Shuji Okubo, Takeshi Utsumi, Fuma Konno, Shunsuke Kita
104	小栢 進也	理学療法学科	准教授	Association between foot posture and tibiofemoral contact forces during barefoot walking in patients with knee osteoarthritis.	単著	あり	○	BMC musculoskeletal disorders 23(1) 660-660	Takanari Kubo, Daisuke Uritani, Shinya Ogaya, Shunsuke Kita, Takahiko Fukumoto, Tadashi Fujii, Yusuke Inagaki, Yasuhito Tanaka, Hidetaka Imagita
105	須永 康代	理学療法学科	准教授	知っておきたい・深めたい Close-up ウィメンズヘルス 産前産後 産前産後女性への理学療法アプローチ	単著	なし		理学療法ジャーナル, 56 (4), 455-458	須永康代
106	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Cross-cultural adaptation of the Satisfaction and Recovery Index among Japanese people with musculoskeletal disorders	単著	あり		J Phys Ther Sci; 34(5); P.374-378	Takasaki H
107	高崎 博司	理学療法学科	准教授	The effect of cognitive functional therapy for chronic nonspecific low back pain: a systematic review and meta-analysis	共著	あり	○	Biopsychosoc Med; 16(1); P.12	Miki T, Kondo Y, Kurakata H, Buzasi E, Takebayashi T, Takasaki H
108	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Evidence-based practiceを実践するためのヒント	単著	なし		専門リハビリテーション; 20; P.9-12.	高崎博司
109	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Self-Efficacy for Home Exercise Programs Scaleの日本語版作成	共著	あり		徒手理学療法; 22(2); P.79-85.	山崎千聖, 高崎博司
110	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Therapeutic Alliance in Physiotherapy Questionnaire-Patientsの日本語版作成	共著	あり		徒手理学療法; 22(2); P.67-72.	長島英祐, 高崎博司
111	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Functional Movement Screening Systemにおける自動下肢伸展挙上スコア1と3の者における体幹伸筋群の筋活動様式の違い-pilot study-	共著	あり		徒手理学療法; 22(2); P.73-77.	藤島大希, 吉川和希, 金野賢, 鈴木克弥, 高崎博司
112	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Effects of Cognitive Behavior Therapy on Patients with Chronic Whiplash-Associated Disorders: A Systematic Review and Meta-analysis	単著	あり	○	Journal of Rational-Emotive & Cognitive-Behavior Therapy; 2022; https://doi.org/10.1007/s10942-022-00490-y	Kondo Y, Miki T, Kurakata H, Takebayashi T, Takasaki H

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者	
113	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Possible solutions to enhance Evidence-Based Practice proposed by rehabilitation professionals in Japan: A Delphi study	共著	あり	J Phys Ther Sci; 35(1); P.31-39	Takasaki H, Ueno T	
114	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Confirmatory factor analysis of the Japanese Health Locus of Control Scales among people with musculoskeletal disorders	共著	あり	J Phys Ther Sci; 35(1); P.7-11	Nemoto S, Miki T, Kondo Y, Takasaki H	
115	高崎 博司	理学療法学科	准教授	Preseason Prognostic Factors for Injuries and Match Loss in Collision Sports: A Systematic Review	共著	あり	○	Int J Sports Med; 44(1); P.3-8	Watanabe K, Kitamura T, Takasaki H
116	村田 健児	理学療法学科	助教	Effects of exercise on muscle reinnervation and plasticity of spinal circuits in rat sciatic nerve crush injury models with different numbers of crushes	共著	あり	○	Muscle & Nerve. 65(5): 612-620.2022	Minegishi Y., Nishimoto J., Uto M., Ozono K., Oka Y., Kokubun T., Murata K., Takemoto H., Kanemura N.
117	村田 健児	理学療法学科	助教	Structural and pathological changes in the enthesis are influenced by the muscle contraction type during exercise	共著	あり	○	Journal of Orthopaedic Research. 40(9): 2076-2088.2023	Ozone K, Kokubun T, Takahata K, Takahashi H, Yoneno K, Oka Y, Minegishi Y, Arakawa K, Kano T, Murata K, Kanemura N
118	村田 健児	理学療法学科	助教	Eccentric contraction-dominant exercise leads to molecular biological changes in enthesis and enthesopathy-like morphological changes	共著	あり	○	Journal of Orthopaedic Research. Early View	Ozone K, Minegishi Y, Takahata K, Yoneno K, Takahashi H, Hattori S, Li Xianglan, Oka Y, Murata K, Kanemura N
119	村田 健児	理学療法学科	助教	Ankle instability as a prognostic factor associated with the recurrence of ankle sprain: a systematic review and meta-analysis	共著	あり		The Foot	Sora Kawabata, Kenji Murata, Hirota Iijima, Kouki Nakao, Riku Kawabata, Hidenobu Terada, Takuma Kojima, Chiharu Takasu, Takuma Kano, Naohiko Kanemura
120	清水 新悟	理学療法学科	助教	足関節底背屈角度が足趾屈筋力に及ぼす影響	共著	あり		靴の医学.vol.35 78-81	清水新悟 加藤幸久
121	清水 新悟	理学療法学科	助教	足底腱膜炎の疼痛箇所と後足部アライメントからの足底挿板製作指針	共著	あり		日本義肢装具学会誌.38巻3号.244-247	清水新悟 安藤靖広 伊藤岳司 花村浩克
122	清水 新悟	理学療法学科	助教	右第2中足骨疲労骨折を呈したバレエダンサーに対し足底挿板療法が得られた1症例	共著	あり		POアカデミージャーナル.Vol 30 No.1 44-48	清水新悟 佐橋政次 花村浩克
123	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Recovery of Patients With Upper Limb Paralysis Due to Stroke Who Underwent Intervention Using Low-Frequency Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation Combined With Occupational Therapy: A Retrospective Cohort Study	共著	あり	○	Neuromodulation: Technology at the Neural Interface, 26(2) 1-17	Toyohiro Hamaguchi, Masahiro Abo
124	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Cravings for alcohol in alcohol use disorders are associated with attention deviation to alcohol: An observational study of Japanese in-patients	共著	あり	○	Medicine, 102(10) 1-7	Amano Yoshifumi, Koizumi Kouhei, Takizawa Hirokazu, Hamaguchi Toyohiro
125	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Upper Limb Function Recovery by Combined Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation and Occupational Therapy in Patients with Chronic Stroke According to Paralysis Severity	共著	あり	○	Brain Sciences, 13(284) 1-19	Daigo Sakamoto, Toyohiro Hamaguchi, Kai Murata, Hiroshi Ito, Yasuhide Nakayama, Masahiro Abo
126	濱口 豊太	作業療法学科	教授	Study Protocol for a Multicenter, Randomized Controlled Trial to Improve Upper Extremity Hemiparesis in Chronic Stroke Patients by One-to-One Training (NEURO®) with Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation	共著	あり	○	Journal of Clinical Medicine 11(22) 6835-6850	Daigo Sakamoto, Toyohiro Hamaguchi, Kai Murata, Atsushi Ishikawa, Yasuhide Nakayama, Masahiro Abo
127	濱口 豊太	作業療法学科	教授	A Method of Generating a Classifier that Determines the Presence or Absence of IBS Symptoms by Supervised Learning from the Frequency Analysis of Electroencephalogram Data	共著	あり	○	Frontiers in Bioscience-Landmark 27(6) 187-192	Kohei Koizumi, Toyohiro Hamaguchi, Jun Tayama, Shin Fukudo
128	濱口 豊太	作業療法学科	教授	EEG Oscillations in Specific Frequency Bands Are Differently Coupled with Angular Joint Angle Kinematics during Rhythmic Passive Elbow Movement	共著	あり	○	Brain Sciences 12(5) 647	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Toyohiro Hamaguchi, Junichi Yamamoto, Naohiko Kanemura
129	濱口 豊太	作業療法学科	教授	上肢麻痺の重症度に合わせた作業療法	共著	あり	○	Monthly Book Medical Rehabilitation 282 43-52	濱口豊太
130	濱口 豊太	作業療法学科	教授	日常生活における麻痺手の使用頻度を推定する予測式の構築 脳卒中患者の目標設定の際に使用する参考値を得るために	共著	あり	○	日本スティミュレーションセラピー学会会誌 3(1) 34-41	大熊 諒, 田中 智子, 越前 春希, 濱口 豊太, 安保 雅博
131	中村 裕美	作業療法学科	教授	Participation-related constructs and participation of children with additional support needs in schools	共著	あり	○	Dev Med Child Neurol. 65:498-508 https://doi.org/10.1111/dmcn.15390	Maciver D, Roy AS, Johnston L, Tyagi V, Arakelyan S, Kramer JM, Richmond J, Momero-Ayuso D, Nakamura-Thomas D, SPQ study group
132	久保田 富夫	作業療法学科	教授	作業療法教育における3Dプリンタの活用と可能性	共著	あり		埼玉作業療法研究、21、18-24	押野修司、小池祐士、久保田富夫
133	久保田 富夫	作業療法学科	教授	シート型体震動計を用いた一人暮らし高齢者の睡眠の見守りと訪問支援の検討	共著	あり		埼玉作業療法、第21号p2-8	久保田富夫、林裕栄、武田美津代、新村洋、畔上光代、水間夏子、滑川道人、三塩操
134	上原 栄一郎	作業療法学科	准教授	精神科デイケア導入期における看護実践およびその関連要因	共著	あり		東都大学紀要第12巻第1号、P25-32	千々岩友子、上原栄一郎
135	押野 修司	作業療法学科	准教授	作業療法教育における3Dプリンタの活用と可能性	共著	あり		埼玉作業療法研究、21、18-24	押野修司、小池祐士、久保田富夫
136	松尾 彰久	作業療法学科	准教授	埼玉作業療法研究の軌跡と今後について	単著			埼玉作業療法研究 21(1) 1-1	松尾彰久
137	鈴木 貴子	作業療法学科	准教授	EEG Oscillations in Specific Frequency Bands Are Differently Coupled with Angular Joint Angle Kinematics during Rhythmic Passive Elbow Movement	共著	あり	○	Brain Sciences. 14;12(5):647. doi: 10.3390/brainsci12050647.	Takako Suzuki, Makoto Suzuki, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Toyohiro Hamaguchi, Junichi Yamamoto, and Naohiko Kanemura
138	鈴木 貴子	作業療法学科	准教授	Effects of Paired Associative Stimulation on Cortical Plasticity in Agonist-Antagonist Muscle Representations	共著	あり	○	Brain Sciences. 13(3), 475; https://doi.org/10.3390/brainsci13030475	Makoto Suzuki, Kazuo Saito, Yusuke Maeda, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Takako Suzuki, Junichi Yamamoto
139	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	Different Impacts of COVID-19 on Quality of Therapy, Psychological Condition, and Work Life Among Occupational Therapists in Physical and Mental Health Fields	共著	あり	○	Frontiers in public health, 10, 887069	Sawamura D, Ito A, Miyaguchi H, Nakamura H, Ishioka T
140	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	Mirror writing and cortical hypometabolism in Parkinson's disease	共著	あり	○	Plos one, 17(12), e0279007	Shinohara M, Yokoi K, Hirayama K, Kanno S, Hosokai Y, Ishioka T, Otsuki M, Takeda A, Baba T, Aoki M, Hasegawa T, Kikuchi A, Narita W, Mori E, Suzuki K
141	石岡 俊之	作業療法学科	准教授	Quality of therapy and mental health among occupational therapists during the COVID-19 pandemic	共著	あり	○	Frontiers in public health, 10, 1053703.	Ito A, Sawamura D, Miyaguchi H, Nakamura H, Ishioka T
142	小池 祐士	作業療法学科	助教	作業療法教育における3Dプリンタの活用と可能性	共著	あり		埼玉作業療法21、18-24.	押野修司、小池祐士、久保田富夫
143	小泉 浩平	作業療法学科	助教	A Method of Generating a Classifier that Determines the Presence or Absence of IBS Symptoms by Supervised Learning from the Frequency Analysis of Electroencephalogram Data	共著	あり	○	Frontiers in Bioscience-Landmark, 27(6), 187	Kohei Koizumi, Toyohiro Hamaguchi, Jun Tayama, Shin Fukudo
144	小泉 浩平	作業療法学科	助教	Cravings for alcohol in alcohol use disorders are associated with attention deviation to alcohol: An observational study of Japanese in-patients	共著	あり	○	Medicine, 102(10), e33222	Yoshifumi Amano, Kouhei Koizumi, Hirokazu Takizawa, Toyohiro Hamaguchi
145	河村 ちひろ	社会福祉子ども学科	教授	人生の最終段階に向けた医療・ケアの話し合い経験の関連要因ー埼玉県A市における横断的調査の結果から	共著	あり		日本エンドオブライフケア学会誌;7(1);p.35-46	山口乃生子、會田みゆき、山岸直子、畔上光代、河村ちひろ、星野純子、浅川泰宏、佐瀬恵理子、島田千穂、
146	林 恵津子	社会福祉子ども学科	教授	新型コロナウイルス感染症が及ぼす子どもたちへの影響	単著	なし		子ども・教職研究、第6巻、3-12	林恵津子
147	越智 幸一	社会福祉子ども学科	教授	子どもの人権と保育の実践	共著	あり		教育文化研究(第14号),1頁-16頁	寶川雅子、越智幸一

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者
148	福田 素生	社会福祉子ども学科	教授	障害年金制度の課題 企画趣旨、シンポジウム要録	単著	なし	障害法、第6号、3-5頁、55-58頁	福田素生著、日本障害法学会編
149	大岡 華子	社会福祉子ども学科	准教授	貧困の概念と公的扶助の意義・範囲	共著	なし	『最新・はじめて学ぶ社会福祉 17 貧困に対する支援』ミネルヴァ書房、6-20	大岡華子、金子充他編
150	相良 翔	社会福祉子ども学科	准教授	テキストマイニングを用いた都道府県再犯防止推進計画の検討	共著	あり	実践政策学、8(2)、137-145	ブルースター デイビッド、向井 智哉、高橋 有紀、竹中 祐二、相良 翔、鈴木 政広、相澤 育郎
151	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	F-SOAIPによる好事例の全国横展開に向けて～求められる教育・研究のリーダーシップ～	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(5)、48-52	小嶋章吾・嵩末憲子 監修 記録革命が未来を拓く 第11回/日本介護支援専門員協会:笠松信幸、介護支援専門員みずから判断を記録することの重要性～思考の言語化とF-SOAIP
152	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	適切なケアマネジメント手法のために期待されるF-SOAIPの各研修課程への導入	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(6)、18-22	小嶋章吾・嵩末憲子 監修 記録革命が未来を拓く/特別企画座談会「記録の標準化をめざして」第1回 実践者が語るF-SOAIPがもたらす多様な効果(笠松信幸、川添チエミ、甲田由美子、関谷喜代美、遠藤喜美子、杉田まどか、福岡博聖、千葉明子、小嶋章吾、嵩末憲子)
153	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	個別課題・地域課題解決に有効なF-SOAIPの政策化を提言	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(7)、25-29	小嶋章吾・嵩末憲子 監修 記録革命が未来を拓く/特別企画座談会「記録の標準化をめざして」第2回 F-SOAIPの普及に向けて意見提言(笠松信幸、川添チエミ、甲田由美子、関谷喜代美、遠藤喜美子、杉田まどか、福岡博聖、千葉明子、小嶋章吾、嵩末憲子)
154	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	多機関多職種協働による認知症ケアのマイクロ・メゾ・マクロに資するF-SOAIP～新たなケアやLIFE等の好事例をマクロレベルで展開していくために～	共著	なし	認知症ケア、2022年6月、102-111	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIPによる認知症ケアのイノベーション～多職種からの発信/[連載第4回] 特別養護老人ホーム 杏樹苑爽風館:酒本隆敬、LIFEとF-SOAIPを活用して多職種協働のPDCAサイクルを促進～アルツハイマー型認知症の進行に対応する栄養サポートチーム～
155	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	重層的支援体制整備事業・適切なケアマネジメント手法展開の基盤に～先駆的自治体からの示唆～	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(8)、18-22	小嶋章吾・嵩末憲子、監修 記録革命が未来を拓く 第14回/栃木県那珂川町役場:立川正史、重層的支援体制整備事業で発揮されるF-SOAIPの真価～メゾ・マクロレベルでの活用を考える～/品川区福祉部高齢者福祉課:高桑春彦・野口貴生、品川区におけるF-SOAIP導入後のマクロレベルでの多面的展開～適切なケアマネジメント手法や重層的支援体制整備事業などの施策の基盤として～/福井県坂井市健康福祉部福祉総務課:斉藤正晃、地域共生社会実現に向けたF-SOAIPの活用の可能性～自治体でのモデル事業と厚生労働省への出向体験をふまえて～
156	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	解決したい課題こそF-SOAIPでソーシャルアクションを～本誌連載や特集テーマを応援～	共著		月刊ケアマネジメント、33(9)、18-20、22	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 記録革命が未来を拓く 最終回
157	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	AI化時代の医療・介護分野におけるリアルデータプラットフォームの構築に向けて～マイクロ・メゾ・マクロレベルのPDCAサイクルを促進するF-SOAIPの活用提案～	共著	なし	メディカル・サイエンス・ダイジェスト、48(8)、46-51	嵩末憲子・小嶋章吾
158	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	介護記録にイノベーションを	共著	なし	カイゴのチカラ、No.125、70-73	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 介護記録にイノベーションを 1
159	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	介護記録システムへF-SOAIPの搭載を求めて～医療・介護のデータ連携のために～	共著		月刊ケアマネジメント、33(10)、26-30	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 意見提言 記録にスタンダードを～F-SOAIPが拓く介護の未来/日本クラウド産業協会(ASPIC):河合輝欣、DX推進のもと多機関多職種連携の情報連携のために F-SOAIPによる介護記録システムの標準化を/アクセンチュア(株):石塚秀俊、利用者中心の介護実践に向けたデータヘルス改革とLIFE活用の要点
160	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	DX・地域共生社会時代の記録のイノベーションからF-SOAIP搭載の記録システムをスタンダードに	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(11)、16-20	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第1回/衆議院議員(元厚生労働大臣):田村憲久、支援過程を可視化できるF-SOAIPデータ利活用に期待
161	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	法定研修でも求められる記録技術の習得～「適切なケアマネジメント」のためにF-SOAIP活用を～	共著	なし	月刊ケアマネジメント、33(12)、30-34	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第2回/原宿リハビリテーション病院:鈴木孝宗・徳元涼平・鯨岡慶子、医療ソーシャルワーカーによるF-SOAIP導入と実習教育の成果
162	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	F-SOAIP導入後からでも「F-SOAIPワークシート【初回・導入・OJT版】」の活用を～マイクロ・メゾ・マクロレベルでの多面的展開を期待～	共著	なし	月刊ケアマネジメント、34(1)、31-35	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第3回/品川区高齢者福祉課・品川区介護支援専門員連絡協議会:小林美保子・藤井江美、自治体との協働による研修定着 新人、ベテラン、事業所を超えて共通言語に
163	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	F-SOAIPの介護記録システム搭載や政策への期待	共著	なし	カイゴのチカラ、No.126、65-70	嵩末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIP 介護記録にイノベーションを 2/生活クラブ風の村:島田朋子、先進的法人によるF-SOAIPの計画的展開
164	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	ソーシャルワーク教育・介護支援専門員の各種法定研修、さらに記録システムにF-SOAIPの位置づけを	共著	なし	月刊ケアマネジメント、34(2)、28-32	小嶋章吾・嵩末憲子 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第4回/日本ソーシャルワーク教育学校連盟:白澤政和、F-SOAIPを記録技術としてケアマネジャーとソーシャルワーカーの養成教育に/梅崎 薫、社会福祉士の養成課程(演習)と卒後教育にF-SOAIPを導入して
165	嵩末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	「標準化」と記録負担軽減へ、ベンダーの力が不可欠	共著	なし	月刊ケアマネジメント、34(3)、31-34	小嶋章吾・嵩末憲子 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第5回/埼玉県福祉部高齢者福祉課:龍前航一郎、対人援助過程における記録の重要性～F-SOAIPのメリット～/埼玉県介護支援専門員協会:千葉道子、F-SOAIPの定着のカギは記録システムに/埼玉県ケアマネジャー協会:杉田まどか、多分野で専門職の質向上に寄与する可能性

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者
166 鳶末 憲子	社会福祉子ども学科	准教授	F-SOAIP重要なモデル事業に参画した自治体・現場からの養成～F-SOAIPによるイノベーションに行政とベンダーは英断を	共著	なし		月刊ケアマネジメント、34(4)、36-39	鳶末憲子・小嶋章吾 監修 F-SOAIPを記録のスタンダードに 第6回/栃木市保健福祉部:首長正博、重層的・伴走型支援の鍵はF-SOAIPによる相談記録の視点の共通化と均一化/特別養護老人ホームまろにえ四季の里:鈴木崇・大森生澄、F-SOAIPの試行調査に参加した特別養護老人ホームのその後～介護支援専門員と記録システム担当者に聞く
167 高島 恭子	社会福祉子ども学科	准教授	障害者の居住支援 一障害者権利条約締約国報告からの示唆-	単著	あり		ソーシャルワーカー；21；P3-16	高島恭子
168 保科 寧子	社会福祉子ども学科	准教授	埼玉県における公立中学校2年生の自己肯定感に関連する要因の検討 - 学校生活・経済状況・家族関係の視点から-	共著	あり		厚生労働統計協会；69(4)；p.32-38	保科寧子
169 牧野 由理	社会福祉子ども学科	准教授	明治期における博物・理科掛図に関する研究-文部省および東京造物館発行掛図を中心として-	単著	あり		美術教育学(美術科教育学会誌)；44；P251-262.	牧野由理
170 延原 弘章	健康開発学科	教授	女性における中高年向け運動教室の参加者と非参加者の医療費の比較	共著	あり		日本公衆衛生雑誌；70(2);124-134	寺内祐美、林裕栄、関美雪、延原弘章、柴田亜希
171 植野 正之	健康開発学科	教授	就労継続支援事業所に通う成人知的障がい者の口腔機能に関する研究	共著	あり		口腔衛生学会誌、第72巻第4号、258-264	中山真理、矢作真依、植野正之
172 廣渡 祐史	健康開発学科	教授	Association of atherogenic serum lipids and platelet activation with changes in arterial stiffness in patients with type 2 diabetes.	共著	あり		GHM open. 2022; 2(1):31-37.	Hirawatari Y, Yanai H.
173 廣渡 祐史	健康開発学科	教授	糖尿病患者の脂質代謝異常の特徴	共著	あり		糖尿病 65:562-565,2022	柳内秀勝、廣渡祐史、吉田博
174 北畠 義典	健康開発学科	教授	Do the impacts of mentally active and passive sedentary behavior on dementia incidence differ by physical activity level? A 5-year longitudinal study.	共著	あり	○	J Epidemiol. doi: 10.2188/jea.JE20210419.	Nemoto Y, Sato S, Kitabatake Y, Takeda N, Maruo K, Arao T.
175 北畠 義典	健康開発学科	教授	Association of social participation (including inconsistent participation) with the progression of frailty among older adults: Community-based cohort study in Japan.	共著	あり	○	Geriatr Gerontol Int. 23(1):25-31. doi: 10.1111/ggi.14510.	Yamada T, Fukuda Y, Kanamori S, Sato S, Nakamura M, Nemoto Y, Maruo K, Takeda N, Kitabatake Y, Arao T.
176 北畠 義典	健康開発学科	教授	性の健康を守る看護職の支援の概念分析	共著	あり		母性衛生, 63(4), 793-801.	服部弓子, 鈴木幸子, 兼宗美幸, 北畠義典
177 大木 いずみ	健康開発学科	教授	新型コロナウイルス感染ががん診療に及ぼす影響：栃木県18施設のがん登録を用いた検討	共著	あり		日本公衆衛生雑誌 (掲載予定)	大木いずみ、藤田伸
178 有竹 清夏	健康開発学科	教授	睡眠状態誤認・不眠症研究・診療の最新知識.	単著	なし		医歯薬出版, 医学のあゆみ 281(10):956-964	有竹清夏.
179 有竹 清夏	健康開発学科	教授	睡眠覚醒障害. 反復睡眠潜時検査の実際の対象となる患者とは？	共著	なし		先端医学社, 精神科レジデント 3(3):18-20.	有竹清夏, 伏見もも.
180 有竹 清夏	健康開発学科	教授	子どもの睡眠・生活リズムがその後の健康に及ぼす影響	単著	なし		子供と発育発達, 20(3)	有竹清夏.
181 有竹 清夏	健康開発学科	教授	The association between subjective-objective discrepancies in sleep duration and mortality in older adults.	共著	あり	○	Sci Rep. 2022 Nov 4;12(1):18650.	Utsumi T, Yoshiike T, Kaneita Y, Aritake-Okada S, Matsui K, Nagao K, Saitoh K, Otsuki R, Suzuki M, Kuriyama K.
182 有竹 清夏	健康開発学科	教授	Subjective sleep onset latency is influenced by sleep structure and body heat loss in human subjects.	共著	あり		BioRxiv	有竹清夏.
183 新井 恵	健康開発学科	准教授	歯科衛生生学生における顎模型を用いた歯周ポケット測定に関する調査	共著	あり		全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌；12；p 31-36	新井 恵、秋山恭子
184 新井 恵	健康開発学科	准教授	Development, application, and evaluation of interactive simulation materials for learning the dental hygiene process of care	共著	あり		Journal of Medical and Dental Sciences;70(0);p1-9	Kyoko Akiyama,Masayo Sunaga,Ridan Cao,Megumi Arai, Atsuhiko Kinoshita
185 津野 陽子	健康開発学科	准教授	健康経営における「職場における健康文化」に関する評価指標の検討	共著	あり		産業衛生学雑誌, 64(5), 225-237.	高橋由香, 津野陽子, 大森純子
186 津野 陽子	健康開発学科	准教授	Occupational stress is associated with job performance among pregnant women in Japan: comparison with similar age group of women	共著	あり	○	BMC Pregnancy Childbirth, 22(1), 749	Nakamura, Y., Tsuno, Y. S., Wada, A., Nagasaka, K., Kawajiri, M., Takeishi, Y., Yoshida, M., & Yoshizawa, T.
187 津野 陽子	健康開発学科	准教授	健康経営と生産性	単著	なし		証券アナリストジャーナル, 60(12), 15-23	津野陽子
188 津野 陽子	健康開発学科	准教授	Occupational stress and related factors among childless working women in their 20s-40s: A pregnancy perspective	共著	あり		Environmental and Occupational Health Practice, 5(1), Article 2022-0017-0a.	Y. Nakamura, A. Wada, Y. S. Tsuno, K. Nagasaka, M. Kawajiri, Y. Takeishi, et al.
189 津野 陽子	健康開発学科	准教授	就労初妊婦の上司及び医療職に対する相談ニーズと特徴	共著	あり		日本母性看護学会誌, 23(2), 16-23	菊池菜穂, 中村康香, 長坂桂子, 和田彩, 津野陽子, 川尻舞衣子, 武石陽子, 吉田美香子, 吉沢豊予子
190 秋山 恭子	健康開発学科	准教授	Development, application, and evaluation of interactive simulation materials for learning the dental hygiene process of care	共著	あり		Journal of Medical and Dental Sciences, 70(0), 1-9	Kyoko Akiyama, Masayo Sunaga, Ridan Cao, Megumi Arai, Atsuhiko Kinoshita
191 秋山 恭子	健康開発学科	准教授	歯科衛生生学生における顎模型を用いた歯周ポケット測定に関する調査	共著	あり		全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌, 第12号, 31-36	新井 恵, 秋山恭子
192 矢野 哲也	健康開発学科	准教授	3. 電子顕微鏡	単著	なし		Medical Technology, 第50巻(第13号), 1485-1491	○矢野哲也
193 矢野 哲也	健康開発学科	准教授	体腔液を想定した人工液状検体における形態学的細胞変性に影響を与える要因についての一考察	共著	あり		保健医療福祉科学, 第12巻, 23-30	○矢野哲也、小野崎桜、関野仁美、岸美帆、内山雅之、安藤克之
194 久保田 亮	健康開発学科	准教授	夜間勤務は慢性腎臓病には良くないのか？夜間勤務が尿蛋白や腎機能へ与える影響は？	共著	なし		腎臓、45巻、p43-45	久保田亮, 林恭子
195 本間 三恵子	健康開発学科	准教授	乳がん治療と仕事の両立:患者と上司、同僚とのコミュニケーション	共著	あり		日本ヘルスコミュニケーション学会雑誌13(1), 19-29	榎原 圭子, 本間 三恵子, 橋本 久美子, 山内 英子
196 佐藤 玲子	健康開発学科	准教授	都市部の地域在住高齢者の唾液分泌量と身体フレイルの関連-A市健康教育の参加者の分析-	共著	なし		地域ケアリング、24(10)、85-87	佐藤玲子、會田和音、植村友美、吉田隆
197 佐藤 玲子	健康開発学科	准教授	乳幼児向け歯磨き絵本に使用される色彩の特徴	共著	なし		子ども・教職研究6、13-21	大谷こころ、佐藤玲子
198 柳澤 伸彰	健康開発学科	准教授	Effects of Myostatin on Nuclear Morphology at the Myotendinous Junction	共著	あり	○	Int. J. Mol. Sci. 2023, 24(7)	Hikari Amemiya, Masahito Yamamoto, Kazunari Higa, Genji Watanabe, Shuichiro Taniguchi, Kei Kitamura, Juhee Jeong, Nobuaki Yanagisawa, Kenichi Fukuda, Shinichi Abe
199 久保田チエコ	健康開発学科	助教	Factors related to masticatory performance in junior and senior high school students and young adults: A cross-sectional study.	共著	あり	○	Journal of Prosthodontic Research (2022): JPR_D_22_00137	Yohei Hama, Akemi Hosoda, Chieko Kubota, Ruoyan Guo, Hitomi Soeda, Kohei Yamaguchi, Mitsuzumi Okada, Shunsuke Minakuchi
200 戸田 花奈子	健康開発学科	助教	Oral Health Instruction Improves glycemic Control as Minimally Invasive Periodontal Therapy in Patients with Diabetes: A Systematic Review	共著	あり	○	Journal of Dental Sciences(in Press)	Kanako Toda, Koji Mizutani, Kayoko Shinada
201 飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	「バイタルサインの正確な測定 実践能力チェックリスト(VSA Mチェックリスト)」の開発および信頼性・妥当性の検証	共著	あり		日本看護科学誌 42、111-120	渡邊恵、飯岡由紀子、常盤文枝、朝日雅也
202 飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	がんサバイバーの看護師が仕事と療養生活の両立のために職場に対して抱く考え・行動の変化のプロセス	共著	あり		保健医療福祉科学 12、15-22	櫻井理恵、飯岡由紀子、常盤文枝
203 飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	看護師の調整力(コーディネート力)の概念分析	共著	あり		日本看護学教育学会 32(2-1)、15-26	飯岡由紀子、杉本知子、辻恵子
204 飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	助産師が知っておきたい意思決定とその支援 更年期障害患者への意思決定支援	単著	なし		臨床助産ケア 第14巻5号 83-87	飯岡由紀子
205 飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	ウィメンズヘルスケアにおける看護カウンセリング	単著	なし		日本女性心身医学 27(2)、168-171	飯岡由紀子

2022年度公表論文一覧 ※総数は、最終的な公表数と異なる場合があります。

	教員氏名	部署(学科)	職名	名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者、発表者
206	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	多職種連携におけるコーディネート力尺度(MCAS)の開発-がん医療に携わる医療専門職を対象とした信頼性と妥当性の検討-	共著	あり		Palliat Care Res 18(1)、1-10	飯岡由紀子、大場良子、廣田千穂、森住美幸、小菅由美、真鍋育子、清崎浩一、馬場知子、関谷大輝、小倉泰憲、儀賀理暁、黒澤永
207	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	看護基礎教育における正確な血圧測定のための「状況基盤型教育プログラム」の開発と効果の検証：無作為化比較対照試験	共著	あり		日本看護科学会誌 42、528-539	渡邊 恵, 飯岡由紀子, 常盤文枝, 朝日雅也
208	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	看護系大学における臨地実習の教育上の調整の実態と教員の認識	共著	あり		日本看護科学会誌 42、735-744	飯岡由紀子、松岡千代、小川純子、遠藤和子
209	飯岡 由紀子	大学院研究科	教授	日本のがん看護外来の看護実践の実態	共著	あり		日本看護科学会誌、42、706-716	飯岡由紀子、峯川美弥子、鈴木香織理
210	川越 雅弘	大学院研究科	教授	対人支援専門職に求められる役割・機能-地域包括ケアシステムの深化/地域共生社会の実現に向けて-	単著	なし		地域ケアリング、24巻6号、18-23	川越雅弘
211	川越 雅弘	大学院研究科	教授	在宅医療・介護連携推進事業の現状・課題と改善策-事業マネジメントの視点から-	単著	なし		WAM、692号、4-5	川越雅弘
212	川越 雅弘	大学院研究科	教授	介護人材の需給ギャップの解消に向けて：効果的なPDCAサイクルの展開の重要性	単著	なし		地域ケアリング、24巻14号、6-10	川越雅弘
213	川越 雅弘	大学院研究科	教授	Risk factors for nursing home admission among older adults: Analysis of basic movements and activities of daily living	共著	あり	○	PLoS One, 2023; 18(1):e0279312. doi: 10.1371/journal.pone.0279312	Sagari A, Tabira T, Maruta M, Tanaka K, Iso N, Okabe T, Han Gwanghee, Kawagoe M
214	川越 雅弘	大学院研究科	教授	介護サービスの質向上に向けたマネジメントの仕組みと機能面からみた課題	単著	なし		人間福祉学研究、15(1)、41-53	川越雅弘
215	南 拓磨	研究開発センター	特任助教	非婚独居高齢者に関する一考-国勢調査を用いた定量的把握の検討	単著	なし		『政経論叢』、第91巻第3・4号、pp.167-180.	南 拓磨、茂木 良平
216	久保田 圭祐	研究開発センター	特任助教	The investigation on an analysis method for co-activation of knee osteoarthritis utilizing normalization of peak dynamic method.	共著	あり	○	Gait and posture, 101, 48-54	Keisuke Kubota Moeka Yokoyama Katsuya Onitsuka Naohiko Kanemura
217	久保田 圭祐	研究開発センター	特任助教	Exploring the modification factors of exercise therapy on biomechanical load in patients with knee osteoarthritis: a systematic review and meta-analysis.	共著	あり	○	Clinical rheumatology	Moeka Yokoyama Hiroataka Iijima Keisuke Kubota Naohiko Kanemura
218	久保田 圭祐	研究開発センター	特任助教	Compensatory relationship of mechanical energy in paretic limb during sit-to-stand motion of stroke survivors.	共著	あり	○	Human Movement Science, 88	Hiroki Hanawa, Keisuke Hirata, Taku Miyazawa, Keisuke Kubota, Moeka Yokoyama, Tsutomu Fujino, Naohiko Kanemura
219	久保田 圭祐	研究開発センター	特任助教	Clinical utility of markerless motion capture for kinematic evaluation of sit-to-stand during 30s-CST at one year post total knee arthroplasty: a restospective study.	共著	あり	○	BMC Musculoskeletal Disorders, 24	Katsuya Onitsuka, Keisuke Kubota, Moeka Yokoyama, Taku Miyazawa Toyohiro Hamaguchi, Hiroto Taniguchi, Naohiro Usuki, Satoshi Miyamoto, Ken Okazaki, Kenji Murata, Naohiko Kanemura